

平成 23 年度 大学コンソーシアムえひめ 共同授業

# 環境を考える in EHIME

～人類と自然との共生の道を探る～



皆さんは環境について考えていますか。環境問題を的確に把握していますか。環境問題を意識した生活をしていますか。今回は、環境を統一テーマに、愛媛県内11大学が共同で授業を実施します。環境問題に関する基礎的な知識から、環境に関する最近のトピックまで多様な内容を取り上げ、具体的に学んでいきます。人類と自然との共生の道を、一緒に探りましょう。

**【開講時期】**2011年8月29日(月)－9月1日(木)

**【開講場所】**愛媛大学 グリーンホール(城北キャンパス)

**【参加大学】**愛媛県内11大学

- |               |           |
|---------------|-----------|
| ■愛媛大学         | ■松山大学     |
| ■愛媛県立医療技術大学   | ■松山短期大学   |
| ■聖カタリナ大学      | ■松山東雲女子大学 |
| ■聖カタリナ大学短期大学部 | ■松山東雲短期大学 |
| ■今治明德短期大学     | ■愛媛女子短期大学 |
| ■放送大学愛媛学習センター |           |

問い合わせ:各大学の教務課まで

平成23年度  
大学コンソーシアムえひめ共同授業  
手引き

自 平成23年8月29日（月）

至 平成23年9月 1日（木）

場所：愛媛大学グリーンホール（城北キャンパス）

当番大学	愛媛大学
参加大学	愛媛県立医療技術大学・松山大学・松山短期大学 聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 今治明德短期大学・愛媛女子短期大学 放送大学愛媛学習センター

## 平成23年度 大学コンソーシアムえひめ共同授業 シラバス

<b>科目番号</b>	それぞれの大学によって位置づけは異なる
<b>授業科目の区分等</b>	
<b>対象学生</b>	愛媛県内にある大学のすべての学部・短期大学の全学年対象
<b>授業形式</b>	集中講義
<b>開講時期</b>	平成23年8月29日(月)～9月1日(木)
<b>授業題目</b>	環境を考える in EHIME ～人類と自然との共生の道を探る～ Environmental issues in Ehime : Exploring ways for symbiosis of human beings and nature
<b>担当教員</b>	古賀 理和、升野 博志、昆 和典、舟橋 達也、溝淵 健一、吉江 直樹、田村 綾子、徳永 英幸、小林 修、松井 宏光、高橋 圭三、山本 真嗣 (担当順)
<b>授業のキーワード</b>	環境問題 (environmental problem), 分子 (molecule), 生態系 (ecosystem), 生物多様性 (biodiversity), 適応 (adaptation), 政策 (policies), 環境 ESD (environmental education for sustainable development), 発達障害 (developmental disabilities), ツーリズム (tourism)
<b>授業の目的</b>	人類と自然との共生の道を探るために、 1. 人間は環境によって大きく左右されることを理解する。 2. 環境問題に関する基礎的な知識を習得し、現在の状況を的確に把握する。 3. 環境問題を解決するための方策について学び考える。
<b>授業の到達目標</b>	1. 環境に対する適応能力や発達障害について学び、説明できるようになる。 2. 環境問題に関する基礎的な知識を習得し、説明できるようになる。 3. 環境問題を意識した生活をするができるようになる。
<b>授業の概要</b>	環境を統一テーマに、愛媛県内11大学が共同で本授業を開講します。各大学の教員が共同で授業を行い、他大学の学生とともに、愛媛大学(グリーンホールなど)で受講します。環境問題に関する基礎的な知識から、環境に関する最近のトピックまで多様な内容を取り上げ、具体的に学んでいきます。人類と自然との共生の道を探っていきます。
<b>授業スケジュール</b>	90分を1コマとする以下の15コマの授業が、以下の特別な開講時間において、4日間の集中講義の形態で実施される(愛媛大学グリーンホールなど)。(開講時間 1時限目:9:00～10:30、2時限目:10:45～12:15、3時限目:13:15～14:45、4時限目:15:00～16:30)  8月29日(月)午前9:30グリーンホールに集合:ガイダンス【愛媛大・古賀】 8月29日(月)2時限目(1コマ):環境問題関連分子(パソコン演習を導入した授業を総合情報メディアセンターにて実施)【愛媛大・古賀】 8月29日(月)3時限目(1コマ):環境ホルモンと肥満【県立医技大・升野】 8月29日(月)4時限目(1コマ):環境変化に対する生体の適応能力【県立医技大・昆】 8月30日(火)1・2時限目(2コマ):薬学からみた環境問題～新たな環境問題とそのリスク～【松山大・舟橋】 8月30日(火)3・4時限目(2コマ):経済学で環境問題を考える～経済学的インセンティブを用いた環境政策～【松山大・溝淵】 8月31日(水)1時限目(1コマ):瀬戸内海の環境問題～その歴史と将来～【愛媛大・吉江】 8月31日(水)2時限目(1コマ):植物から見る愛媛県の環境 in 宇和島【愛媛女短大・田村】 8月31日(水)3時限目(1コマ):食と環境～田んぼの小さな戦士(水生甲殻類)たちから学ぶ食環境～【今治明徳短大・徳永】 8月31日(水)4時限目(1コマ):持続可能な社会づくりにつながる環境意識と環境ESD～アジア・アフリカ自然共生型環境意識と個人の行動～(愛大ミュージック講義室にて実施)【愛媛大・小林】 9月1日(木)1時限目(1コマ):愛媛県内の生物多様性【松山東雲短大・松井】 9月1日(木)2時限目(1コマ):発達障害と環境【松山東雲女大・高橋】 9月1日(木)3時限目(1コマ):環境とニュー・ツーリズム【聖カタリナ大・山本】 9月1日(木)4時限目(1コマ):人類と自然との共生の道を探る(全員参加型のふりかえりと成果共有)【愛媛大・小林、古賀、吉江】

<b>授業時間外学習にかかわる情報</b>	<p>予習・復習が必要である。</p> <p>事前に配布される授業資料に従って予習を行う。また、授業で課されるレポートを期限内に提出する。</p>
<b>受講のルール</b>	<p>出席が授業開講時間数の3分の2以上なければ不合格となる。</p> <p>授業後のレポートなどの提出が課された場合には、授業中に示される期限・提出方法を厳守し、必ず提出すること。</p> <p>授業1コマ毎に、配布される「出席カード」に記入し必ず提出すること。「出席カード」の提出が無い場合には、レポートの提出があっても、評価しないこととする。</p>
<b>教材に関わる情報</b>	<p>事前に授業資料等が配布されるので、各大学にて必ず事前に受領すること。</p> <p>授業中にも、適宜資料等が配付される。</p>
<b>評価にかかわる情報</b>	<p>授業中のテスト又は授業後のレポートにより評価される。</p> <p>1コマの授業で評価を行う場合のテスト(又はレポート)は50点満点、2コマの授業で評価を行う場合のテスト(又はレポート)は100点満点とする。計15コマの点数を合計し、その結果を100点満点に換算して成績評価とする。</p>
<b>その他</b>	<p>皆さんは環境について考えていますか。環境問題を的確に把握していますか。環境問題を意識した生活をしていますか。今回は、環境を統一テーマに、愛媛県内11大学が共同で授業を実施します。環境問題に関する基礎的な知識から、環境に関する最近のトピックまで多様な内容を取り上げ、具体的に学んでいきます。人類と自然との共生の道を、一緒に探りましょう。</p> <p>他大学の学生とともに、他大学の教員の授業を愛媛大学で受講する良い機会となります。</p>

## 平成23年度大学コンソーシアムえひめ共同授業日程表

メイン・テーマ：「環境を考える in EHIME」～人類と自然との共生の道を探る～

場 所：愛媛大学グリーンホール（城北キャンパス） 8月29日(月)～9月1日(木)

	9				10				11				12				13				14				15				16	
	20	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30				
8月29日 (月)		受付	ガイダンス		休憩		講義1 環境問題関連分子 (パソコン演習を導入した授業) 愛媛大学 古賀 理和 先生				休憩				講義2 環境ホルモンと肥満 愛媛県立医療技術大学 升野 博志 先生				休憩		講義3 環境変化に対する生体の適応能力 愛媛県立医療技術大学 昆 和典 先生									
8月30日 (火)	講義4 薬学からみた環境問題 ～新たな環境問題とそのリスク～ 松山大学 舟橋 達也 先生				休憩		講義5 薬学からみた環境問題 ～新たな環境問題とそのリスク～ 松山大学 舟橋 達也 先生				休憩				講義6 経済学で環境問題を考える ～経済学的インセンティブを用いた環境政策～ 松山大学 溝渕 健一 先生				休憩		講義7 経済学で環境問題を考える ～経済学的インセンティブを用いた環境政策～ 松山大学 溝渕 健一 先生									
8月31日 (水)	講義8 瀬戸内海の環境問題 ～その歴史と将来～ 愛媛大学 吉江 直樹 先生				休憩		講義9 植物から見る愛媛県の環境 in 宇和島 ～野草を使った環境教育の試み「野草マップ」の作成～ 愛媛女子短期大学 田村 綾子 先生				休憩				講義10 食と環境 ～田んぼの小さな戦士(水生甲殻類)たちから学ぶ食環境～ 今治明德短期大学 徳永 英幸 先生				休憩		講義11 持続可能な社会づくりにつながる環境意識と環境ESD ～アジア・アフリカ自然共生型環境意識と個人の行動～ 愛媛大学 小林 修 先生									
9月1日 (木)	講義12 愛媛県内の生物多様性 ～今、身近な生物の世界では何が起きているか～ 松山東雲短期大学 松井 宏光 先生				休憩		講義13 発達障害と環境 松山東雲女子大学 高橋 圭三 先生				休憩				講義14 環境とニュー・ツーリズム 聖カタリナ大学 山本 真嗣 先生				休憩		講義15 人類と自然との共生の道を探る (全員参加型のふりかえりと成果共有) 愛媛大学 小林 修・古賀 理和・吉江 直樹 先生									

### 大学別受講者数一覧

大学名	収容定員	受講定員	申込者数
愛媛大学	7100	88	88
松山大学	5480	68	13
松山短期大学	200	10	28
聖カトリナ大学	880	12	43
聖カトリナ大学短期大学部	200	10	4
愛媛県立医療技術大学	340	10	26
松山東雲女子大学	670	10	18
松山東雲短期大学	680	10	3
愛媛女子短期大学	340	10	0
今治明德短期大学	300	10	1
放送大学愛媛学習センター	若干名	若干名	2
合 計	16190	238	226

## 講義題目及び担当講師

講義1	環境問題関連分子 (パソコン演習を導入した授業)	愛媛大学 講師 古賀 理和
講義2	環境ホルモンと肥満	愛媛県立医療技術大学 教授 升野 博志
講義3	環境変化に対する生体の適応能力	愛媛県立医療技術大学 教授 昆 和典
講義4・5	薬学からみた環境問題 ～新たな環境問題とそのリスク～	松山大学 准教授 舟橋 達也
講義6・7	経済学で環境問題を考える ～経済学的インセンティブを用いた環境政策～	松山大学 准教授 溝淵 健一
講義8	瀬戸内海の環境問題 ～その歴史と将来～	愛媛大学 講師 吉江 直樹
講義9	植物から見る愛媛県の環境 in 宇和島 ～野草を使った環境教育の試み「野草マップ」の作成 ～	愛媛女子短期大学 講師 田村 綾子
講義10	食と環境 ～田んぼの小さな戦士(水生甲殻類)たちから学ぶ食環境～	今治明德短期大学 教授 徳永 英幸
講義11	持続可能な社会づくりにつながる環境意識と環境 ESD ～アジア・アフリカ自然共生型環境意識と個人の行動～	愛媛大学 准教授 小林 修
講義12	愛媛県内の生物多様性 ～今、身近な生物の世界では何が起きているか～	松山東雲短期大学 教授 松井 宏光
講義13	発達障害と環境	松山東雲女子大学 准教授 高橋 圭三
講義14	環境とニュー・ツーリズム	聖カタリナ大学 准教授 山本 真嗣
講義15	人類と自然との共生の道を探る (全員参加型のふりかえりと成果共有)	愛媛大学 准教授 小林 修 講師 古賀 理和/講師 吉江 直樹